

きらめく夢をこの手に抱いて

スマイルハートプラン〜障害者(児)支援団体の紹介〜

vol.9

「輝きある明日への応援センター」

人が生活していく時には幾度となく困難にぶち当たるものです。そして、そのたびに自分で悩んだり、家族や友人に相談しながら困難を乗り越えていくものです。

障がいを抱えた方も例外ではありません。しかし、障がいを抱えたがゆえの問題や悩みは、やはり専門家に相談するのが良策ではないでしょうか。

当センターでは、社会福祉士という国家資格をもつ専門職員が困りこ



私と一緒に、問題解決の方法を考えませんか？

「スマイルハートプラン」とは、笑顔で支え合う、ともに生きる心を重視した「七尾市障害者計画」の通称名です。

さいこうえんの
障害者生活支援センター（七尾駅横）
御祓町子15―9番地
☎52―0515

この解決策を皆さんと一緒に考えます。センターへ来るのが難しかったり、ちよつぱり恥ずかしくたりする方は、電話（24時間受付）やメールの相談でも構いません。

また、お呼びであれば自宅にもお伺いします。「こんなこと相談していいがんげ？」と二の足を踏んでいる方がいらつしやいましたら、まずは遠慮せずにご一報ください。

最近では、公的なサービスもかなり充実してきました。このようなサービスの活用も問題解決策のひとつになります。当センターではそれだけに止まらず、いろんな手を使いながらサービスをパッケージ化して皆さんにプレゼントしています。中味が気に入らなければいつでも言ってください。ほんとに欲しい物は何なのかを一緒に考えましょう。

七尾市
景観基本計画を
策定します

わたしたちの 美しいまちをデザインしよう

No.5

今月のテーマ

「人をもてなす配慮」って何？

●「良い景観の3要素」って何？

- ①見る場所があること
- ②邪魔なものが無く見えること
- ③人をもてなす配慮がされていることの3点です。

今回は③を説明します。

●「人をもてなす配慮がされていること」とは？

人は、「あなたが大事ですよ」という自分を大切にしてくれる表現を喜びます。「私の街は、あなたのことをとても大事に思っていますよ」という表現を視覚などから取り入れることで楽しみや喜びを感じるのです。

人を大事にするこの「もてなし表現」は、良い景観をつくり、まちの活性化に欠かせない重要な概念です。

●「もてなし表現」とは何？

街中での「もてなし表現」に、ベンチや休憩スペースが挙げられます。



あなたは、写真AとBの街、どちらを訪れたいと思いますか。

写真Aは、歩道が確保され、車道までの距離があり、ゆったりと座ることが出来、居心地が良いです。

一方、写真Bは、ベンチに座ると前に金網が見え、座った人の足が通行人の邪魔になり、更に後ろの車道に車が走り、居心地が悪く、人をもてなす配慮が出来ていません。

人をもてなす配慮があれば、人は良い景観だと感じ、その場所を訪れたいと思うのです。

※ご意見・お問い合わせは

都市整備課 景観形成推進室

☎53-8427

E-mail toshiseibi@city.nanao.lg.jp